

# 目次

提言の要約	1
1 はじめに	2
2 現状分析	2
(1) 権限移譲に伴う事務量の増加	2
(2) 地方自治体の職員の状況	2
(3) 長期療養を要する職員の状況	3
(4) 超過勤務手当の分析	4
3 解決策の検討	6
限られた資源（人財）の活用へ	6
4 政策提言 職員人財バンク登録制度	7
(1) 制度の概要	7
(2) 制度のフロー図	9
(3) 登録者のエントリー方法	10
(4) 応援依頼方法	12
(5) 提案事業の効果	12
5 おわりに	14

# 提言の要旨

あなたのモチベーションをだれかのモチベーションに  
～職員人財バンク登録制度～

## 【現状】

現行の人事制度（通常の人事異動）では時期による繁閑の差や、突発的な業務には必ずしも対応できているとは言い難い

その結果

【課題】：一部職員へ事務が偏り、職員間に不公平感が芽生える

現行制度の補完

業務の平準化と人材の有効活用の必要性

そこで提言！

## 【提言】職員人財バンク登録制度

部・局の垣根を越えてフレキシブルな応援人材の確保を図るとともに  
職場や世代を越えて職員全体で市政全体をサポートできる体制を構築する。



職場の繁忙期に他部署の職員が応援  
職員の特性を活かした自主的な業務の実践



現行の人事制度の補完が図られる！！

モチベーションアップ

相乗効果

組織の活力向上

住民サービスの向上